

春の叙勲・褒章

長年にわたり各分野で著しくご活躍された方々に贈られる「春の叙勲」「危険業務従事者叙勲」などが発表されました。市内で受章された皆さんをご紹介します。



元秩父消防本部消防司令長
山崎 隆男氏
(中宮地町)



山崎氏は、昭和47年11月より秩父消防本部消防士を拝命後、数々の要職を経て平成20年4月に秩父消防署副署長、平成21年には秩父消防本部総務課長として平成22年3月に退職するまで37年の長きにわたり消防職員として活躍されました。

この間、常に率先して住民の生命、身体および財産を保護するという消防の使命感に燃え、秩父地域の安全確保に尽力されました。



元秩父市助役
濱田 今朝二氏
(下影森)



濱田氏は、昭和34年に秩父市に奉職以来、総務部人事課長、総務部次長兼人事課長、総務部長を歴任し、平成11年10月には、幅広い行政経験と卓越した行政手腕を高く評価され、秩父市助役に任命されました。その後、平成15年10月までの4年間、当時の秩父市長を補佐し、秩父市政の発展および地方自治の振興に大きく貢献されました。



元秩父市消防団副団長
新井 幸和氏
(上吉田)

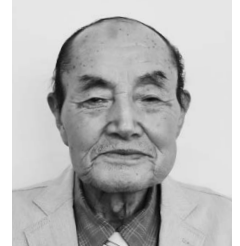


新井氏は、昭和53年12月に吉田町消防団団員を拝命し、平成11年4月に吉田町消防団副団長に就任、平成17年4月に秩父市連合消防団 吉田消防団 副団長を経て、平成18年4月に秩父市消防団副団長に就任されました。

常に消防の職責を自覚し研鑽努力を惜しまず、積極的に職務遂行に従事し地域の防災リーダーとしてご活躍されました。平成22年にご退団されるまで31年余りの長きにわたり、秩父地域の消防防災力向上に貢献されました。



織物(秩父銘仙)製造業従事者
新井 啓一氏
(中宮地町)



新井氏は、昭和25年から織物工場に勤務され、昭和45年に秩父銘仙織元「新啓織物」を設立、平成27年には「秩父銘仙伝統工芸士会」を設立し、その初代会長に就任されました。

伝統工芸品「秩父銘仙」の製造に70年以上従事され、作品展や体験教室などを通して、観光客や地元児童に銘仙の魅力を広めるなど、地域文化の維持・継承に大きく貢献されました。



秩父市消防団副団長
木村 誠司氏
(三峰)



木村氏は、昭和62年8月に大滝村消防団団員を拝命し、平成17年4月に秩父市連合消防団 大滝消防団 副分団長を経て、数々の役職を歴任し、平成30年4月に秩父市消防団副団長に就任されました。

現在も豊富な経験・知識と指導力をもって、常に消防の使命感に燃えて災害活動にあたりるとともに、団員の指導育成・資質向上に努め、市の安全・安心に尽力されています。



高齢者叙勲(春秋叙勲を受章されない方で満88歳を迎える方)をご紹介します。

瑞宝双光章

大久保 和生氏(蒔田)

秩父郡市叙勲者連合会事務局
(秘書広報課) ☎ 22-2201

